

町政一般質問通告一覧表

平成26年9月定例会

平成26年 9月17日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号
				氏名
1	佐々町消防団に関する事柄について	消防団に関する条例や規則等が現状に合っているのか。例 団員報酬・処遇等。	町長	3番 寺崎 俊男
	合併式浄化槽の管理について	合併式浄化槽の管理に関する諸課題（費用等）について、他町での取組みを参考に提案したい。		
2	地域防災計画と玄海原発事故対応の避難計画策定について	① 日本全国で災害が多発しています。認識を新たにし、新たな知見をふまえて、防災計画の充実が必要であると思います。どのような議論がなされ、計画策定にいたったのか、答弁を求めます。 ② 防災計画策定において、原発事故対応はどう位置づけられたのか。国の指針を求めることも必要ですが、町独自でやれることはすべきではないか。答弁を求めます。	町長	9番 仲村 吉博
	中学校卒業まで医療費の無料化について	くり返し求めてきましたが、未だに実現していません。町長の公約にもあったと記憶しております。直ちに実現すべきではないか。答弁を求めます。		
	町立中央保育所での乳幼児の0-103、0-157の連続発生について	初動対応、再発防止策等検証と今後の対策をどう検討しているのか。事実経過と合わせて明らかにされたい。答弁を求めます。		
3	3大花まつりについて	26年度初めて3大花まつり（白魚祭り含めて）が開催されたわけですが、その実績報告、又反省点があられたらお聞かせ願いたい。 河津桜・しだれ桜・菖蒲の管理について、今後どのように考えているのか。	町長	5番 橋本 義雄
	町道拡幅について	町道において宅地造成等で住宅が増え現在の町道では、路幅が狭く離合も出来ない所があります。野寄線においては本年用地買収の運びとなっていますが、まだそのほかにも道路拡幅が必要な路線があります。 たとえば、町道報国炭鉱線線です。宅地造成がなされ住宅が増え、現在の町道では路幅が狭く離合も出来ない状態で交通事故・トラブル等が絶えません。第2報国橋～上200mの現場確認して道路拡幅を検討してはどうか。町長がいつも言うておられる安全・安心・住むならさぎのまちづくりの基本として考えてもらいたい。		

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
4	町政懇談会の実施はどのようになっているのか	<p>平成21年7月議会で町政懇談会を行ってはどうかの質問に対し、8月5日に町内会長会を開き、そこで日程を決めると言われた。</p> <p>平成25年9月議会で、町長の公約で町政懇談会を行ってはどうかに対し、町政懇談会は実施するが、議員も参加して欲しいとの答弁であったが行われていないが、いつ実施するのか。</p>	町長	8番 淡田 邦夫
	町営住宅の建替えの計画は	<p>佐々町の町営住宅は568戸あるが老朽化している団地もあり、特に囷池団地が昭和45年に建設、また、里山団地も老朽化しているので計画的に建替えの計画はどのようになっているのか。</p>		
	文書管理はどのように	<p>役場の仕事は文書で行われているが、机の周辺は書類が多く有り文書管理を行い、整理整頓して仕事ができないのか。</p>		
5	全国学力テスト結果公表について	<p>全国学力・学習調査(全国学力テスト)が8月発表された。公表について検討する旨の回答があっていたが、その後の取扱いは。</p> <p>また、県独自のテストについても併せて伺いたい。</p>	教育長 町長	2番 阿部 豊
	公共用地取得(小浦地区)に伴う事業計画について	<p>平成25年3月に取得した用地(19ha)の今後について伺いたい。</p> <p>・企業誘致活動経過、想定事業費(財源含む)、何カ年での計画を想定されているのか。</p>		
	事業選択(社会資本整備総合交付金事業等)について	<p>地方自治法第2条第14項の趣旨で一般財源の軽減を図りたい旨の説明があつた。</p> <p>今後の事業執行について伺いたい。</p>	町長	
	行政機構及びその運営について(臨時・非常勤職員)	<p>自治体業務の担い手として地域公共サービスを支える欠かせない存在となっているのでは。</p> <p>本町の実態と今後(最適とされる任用、勤務形態の人員構成)について伺いたい。</p>		
	し尿・ごみ処理の今後について	<p>現行制度の原則として廃棄物処理は「市町村の責務」であり、住民にとって社会生活上の基礎となる施設・システムで重要な問題です。</p> <p>一般廃棄物処理の今後について伺いたい。</p>		